

12月2日

静岡県掛川市を
学校給食で味わおう

市政



市は、学校給食で姉妹都市の産品を使い、本市とのつながりや歴史を学ぶ「姉妹都市を味わう日」を実施しています。江刺学校給食センターでは掛川市産深蒸し掛川茶を使用した「白身魚の緑茶パン粉焼き」を提供。江刺愛宕小学校3年の遠藤莉子さんは「お茶の香りがしておいしい」と笑顔で味わっていました。

12月5日

宇宙の神秘が詰まった
カプセルを見守る

イベント



小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星で採取した物質を入れたカプセルを本体から切り離す模様が、奥州宇宙遊学館でライブ配信されました。親子連れなど7人が参加。午後2時35分に無事切り離しが成功し、JAXAスタッフの喜ぶ様子が映し出されると、参加者からは拍手が湧き起こりました。

12月8日

情報を声で届けて30年

イベント



視覚障がい者向け図書製作ボランティアの音声訳はなことばの会が創立30周年を迎え、記念事業として「声で伝える奥州市の魅力」を製作し市などに寄贈しました。くらしのガイドブックを基に、観光に焦点を当て編集。中井慶会長は「新型コロナ収束後の外出のきっかけや観光客誘致の一助になれば」と話しました。

12月11日

ストップ！ 飲酒運転

イベント



外での飲酒の機会が多くなる年末年始を前に、江刺地域で飲酒運転撲滅啓発活動が行われました。市交通安全対策協議会、奥州警察署江刺幹部交番所、江刺地区交通安全協会が合同で、酒類を提供する飲食店を訪れ、ポスターなどを配布。凶悪な犯罪である飲酒運転の根絶を呼び掛けました。

12月12日～

中世の遺物から
郷土の歴史文化を知る

イベント



市内で発掘された、鎌倉時代から安土桃山時代までの遺物を中心に、当時の人々の暮らしや信仰などが分かる資料を展示した、「発掘された奥州市展2020-2021 中世の譜一胆沢・江刺郡の城館とその時代一」が、えさし郷土文化館を皮切りに開催されています。5月末まで市内5施設で巡回展示されます。

12月12日

願いを込めて
卵槌づくりに挑戦

イベント



平安のお守り「卵槌をつくろう」が市埋蔵文化財調査センターで開かれました。卵槌とは、桃の木に五色の糸を垂らしたもので、正月の初卯の日に、邪気ばらいとして天皇に献上されました。参加者は、卵槌づくりと梅結びに挑戦し、平安時代に思いをはせながら、願いを込めて作成に当たっていました。

12月13日

開講20周年
節目の舞台を披露

イベント



胆沢文化創造センターで、第20回いさわジュニアミュージカルスクール公演が行われました。小中高生38人の受講生が約半年間稽古を重ねた「プリンセスマーメイド」と「リトルアースラ」を熱演。個性あふれる海の生き物たちが歌い踊り、開講20周年を飾る華やかなステージに、感動の拍手が響きました。

12月18日～

後藤新平が故郷を巡る

イベント



市内各所で撮影された、岩手の魅力発信動画「偉人局第3話」の動画が、県の公式動画チャンネルなどで公開されました。県の架空の部署・偉人局に後藤新平が現れ、現代の水沢を旅する物語となっています。後藤新平を演じたのは俳優の村上弘明さんと、本市出身の及川拓郎さんが監督・脚本を務めました。

12月20日

若松ヨネさん100歳
(前沢字塔ヶ崎)

百寿



衣川で生まれ、19歳で故・高志さんと結婚しました。よく働いたので足腰が丈夫なヨネさん。今でも雪かきをします。長寿の秘訣は、毎週近所にお茶飲みに出掛けること、好きな刺身や酒かすを食べること。「なるべく外に出て景色を眺め、人と会うよう心掛けていることが良いのでは」と語ってくれました。

12月26日

絶好のコンディションで
シーズンスタート

イベント



越路、ひめかゆ、国見平の市内3スキー場で今シーズンの営業が始まりました。3スキー場とも初日から全面滑走可能と好条件でのスタート。ひめかゆスキー場では、神事で安全と活況を祈願した後テープカットが行われ、待ちわびたスキーヤーが、絶好のコンディションのグレンデを楽しんでいました。

12月27日

多彩なダンスで魅了

イベント



胆沢文化創造センターで、いさわWADAダンスアカデミーのステージショーが開かれました。小学生から大人までの受講生が、3コースに分かれレッスンを重ねたさまざまなダンスを披露。ジュニアコースの「イーハトーブの風」では、爽やかな風が吹き抜けるようなダンスで観客を魅了していました。

1月1日

山あいの集落に伝わる
平安彫刻の像を公開

イベント



元日の午前0時から午後5時まで、浅井智福愛宕神社（江刺藤里）に古くから伝わる重要文化財「木造兜跋毘沙門天立像」が特別公開されました。当日は県指定や市指定の仏像も併せて公開。訪れた地域住民らは、時を経ても迫力のある像に、この地で守り伝えてきた先人への思いをはせていました。